

# 令和5年6月定例会 請願文書表 文教厚生委員会

<保健福祉部関係> 新規分

受理 番号	受 理 年月日	件 名 ・ 要 旨 (紹 介 議 員 氏 名)	提 出 者 住所 氏名
1	令和5. 6.15	<p>『物価高騰に見合う生活保護基準の引上げを求める意見書を国へ送付することを求める請願』</p> <p>41年ぶりの物価高騰は、全ての国民の生活を苦しめ、この夏には2万品目の食料品が値上げされる見込みで、更に長期化するとみられている。</p> <p>厚生労働省は2023年の生活扶助基準を据え置き、公的年金支給額を低い伸びに抑えたため、生活保護基準は実質的引下げとなった。</p> <p>生活保護費引下げの取消しを求めた裁判では、大阪、熊本、東京、横浜、宮崎、青森、和歌山、埼玉、奈良、千葉、静岡の11地方裁判所が原告の訴えを認めている(2023年5月末時点)。国は判決に従い直ちに保護費を引下げ前に戻すべきである。</p> <p>また、生活保護基準は様々な制度の土台となっているため、その基準は生活保護を利用していない多くの国民にも影響を及ぼすものである。国民生活全般を支えるためにも、次の事項を請願する。</p> <p>① 国に対し、物価高騰に見合う生活保護基準の引上げを求める意見書を送付すること。</p> <p>(達田良子 扶川 敦 岡田 晋)</p>	<p>徳島県生活と健康を守る会連合会 会長 井出 幸夫</p>